

小口径鋼管フォアパイリングの応力測定とその一考察

- 第二伊勢道路 白木トンネル工事 -

大森 禎敏, 森 武志, 武内 秀木, 木村 祝啓

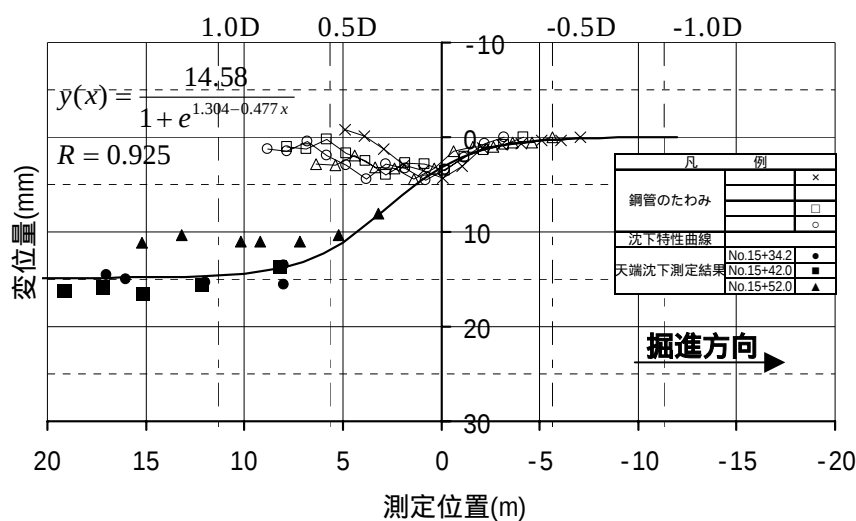
Stress measurement of Small diameter steel pipe Forepiling

Sadatoshi Ohmori, Takeshi Mori, Hideki Takeuchi and Norihiro Kimura

■ 要 旨 ■

第二伊勢湾道路 白木トンネルは、三重県が計画した2車線の地域高規格道路のトンネルである。当トンネル終点側の地質は、風化が著しく土砂化した頁岩・砂岩である。このため、トンネル掘削時の安全確保のため注入式長尺小口径鋼管フォアパイリングと長さ12mの鏡止めボルトを適用した。

本文では、当トンネル終点側坑口部で実施した注入式長尺小口径鋼管フォアパイリングの応力測定結果について報告するものである。また、応力測定結果から得られた鋼管の変形特性から当工法の先受効果についての一考察を述べるものである。



鋼管の変形と天端沈下測定結果